\bigcirc 中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則(平成十一年大蔵省令第二十四号)

んだ部分のように改め、改正後欄に掲げるその標記部分に二重傍線を付した規定を加える。 次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲

第四十五条の二の二(連結財務諸表規則第四十三条の二の二の規定は(株式引受権の表示)	らない。	附則 [第五章~第七章 略]	[第四節~第七節 略] [第四節~第七節 略] [第四節~第七節 略] [第四節~第七節 略] [第三節の二 株式引受権(第七十五条の二)	第三節 その他の包括利益累計額(第七十四条・第七十五条)	「第一節・第二節 略」第四章 中間連結株主資本等変動計算書	[第一章~第三章の二 略]	改正後
[条を加える。]	約権及び非支配株主持分に分類して記載しなければならない。第四十四条 純資産は、株主資本、その他の包括利益累計額、新株予(純資産の分類)	附則 [第五章~第七章 同上]	[第四節~第七節 同上]	の自	「第一節・第二節 同上」第四章 [同上]	[第一章~第三章の二 同上]目次	改正前

株式引受権について準用する。

(中間連結株主資本等変動計算書の区分表示)

第七十二条 類して記載しなければならない。 包括利益累計額、 中間連結株主資本等変動計算書は、株主資本、その他の 株式引受権、 新株予約権及び非支配株主持分に分

2 [略]

第三節の二

株式引受権

第七十五条の二 なければならない。 結会計期間変動額及び当中間連結会計期間末残高に区分して記載し 株式引受権は、当連結会計年度期首残高、当中間連

2 げない。 のとする。ただし、主な変動事由ごとに記載又は注記することを妨 株式引受権の当中間連結会計期間変動額は、 一括して記載するも

(中間連結株主資本等変動計算書の区分表示)

第七十二条 包括利益累計額、 中間連結株主資本等変動計算書は、株主資本、その他 新株予約権及び非支配株主持分に分類して記載し

なければならない。

2

同上

[節を加える。]

様式第四号				様式第四号						
【中間連結貸借対照表】				【中間連結貸借対照表】						
		(単位:	円)						(単位:	円)
	前連結会計年度	当中間連結会	計期間		前通	車結会計	年度	当中	間連結会	計期間
	(年月日)	(年 月	目)		(年 月	日)	(年 月	目)
[略]				[同左]						
純資産の部				純資産の部						
[略]				[同左]						
その他の包括利益累計額				その他の包括利益累計額						
[略]				[同左]						
その他の包括利益累計額合計	×××	<	$\times \times \times$	その他の包括利益累計額合計			$\times \times \times$	($\times \times \times$
株式引受権	$\times \times \times$	<	$\times \times \times$	'						
' [略]				[同左]						
[略]				[同左]						
[略]				[同左]						
※様式第六号を挿入。				※様式第六号を挿入。						

											(州	-	0			新中国連絡会計期間(自	*	R	Н	#	(単位: 円)								-	.神位:	E
	8	株	株工資本	25		280	多の他	その他の包括利益禁計額	報い器	13	株式引受	NG 整体作的	#	大配 海田	を担				报主資本				4	その他の包括科益県計劃	4位第二十		183	株式引交 解析	新株子約 井	非文配 施	祖は宝
£	新生金 金金 金金		資本制 科提勒角 自己和式 余金 金		株主資本 その他 合計 有能証 修済的 発済的	被证据 企議 > 益		上地所 各种菌 进程的付货 評価	施 記録指付 施 に係る調 販用が包	条件 その他の 5調 位紙利益 1個 単計額合 計	単 公司 信	u	性の	11 4 4	**********	1.50	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	* 48	利益額余 自己姓氏 全	- C C	新 在 400 400	と 発 は 発 は 報 会 報 表 報 会 報 表 報 会 報 表 報 会 報 表 報 会 報 会	海 / 海 / 海 / 中 / 市 / 市 / 市 / 市 / 市 / 市	十	海	遊覧会介 に係る鍵 整製計算 群	その他の 備 包括利益 開計報告 計	2		44	並
	-	4		1	_	-			4	1	4	4	1	4		与阴首性高	×××	×××	×××	AXXX	×××	×××	×××	×××	×××	×××	XXX	×××	×××	×××	×××
	×	XXX	XXX	1	XXX	××××	_	×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××	××××	4	×××	×××	×××	×	WXXX	51中間開発電鐵額															
50-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	-	-	+		+	+	-	-	-		-	+	+	-		高級の発行	XXX	XXX			XXX			-	-	-	-	-	-	-	××
新集の報信 ×	××××	×××		XXX	*			-	-	-			-	×	×××	報告の各の利用		-	Avva		AXXX		l		-	-	-			<	AXXX
朝命金の配当		XXXX	××	VXXV.	×									XXXV		The second name of the second	t				-	1	-	-	+	-	-	-	-	1	
教会社権式に帰属する中		×	×××	×××	×									×	× × ×	第三日 日本元二の株子 シヤ 関係科技			×××		×××					-					×
HURSHIRE	+				+		1		+	-	-	-	+	+	T	自己権は50体の	Γ			XXX	XXX	Ī		_		_	_	_	_	ľ	XXX
(HEMISTED MS)		-	XXX	XXX X	×			-	_	-				×	XXX									-	-						222
														×	XXX	20年1日日の日日の日	T		I	İ		1			+	-	-		-		
株主資本以外の項目の当 deministrates (actor)					×××	×××	×	×	×		×××	×××	×××	×××	××××	CHRISTIN ORD		1				××××	××××	×××	×××	×××	×××	×××	××××	×××	×
2000	0.000	000	200	1	3000	2000	2000	200	2000	1	2000	0000	.000	0000	1 Miles	当中間時度重整的合計	XXX	XXX	XXX	×××	XXX	XXX	×××	×××	XXX	×××	×××	^ XXX	×××	×××	×××
Optimization of the control of the c	+	1	1	1	-		_	+	4	4	4	+	1	4		当中和脚本是新	XXX	XXX	XXX .	AXXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	xxx x	XXX	XXX	XXX	×××

		В)
		m;
		Ħ
		鯏
		m
		Щ.
	_	ш
様式第六号	#	和中間連結会計期間(自 年 月 日 至 年 月

(美位:	(H														(無位:	
非支配性	小田坂里				株主資本					その他の包	その他の包括利益累計額			新株子約	非交配條	心梗推掌
±M2	=		資本企	章 本 会 会	京 会 (表	ILCHEAC.	事上版本 拉	小の 在 住 田 様 祥 曹 路 額 金	語 ト 草 高 ウ 選	上	お 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	は 変数 で 変数 変数 変数 変数 変数 変数 変数 変数 変数 変数	その他の 包括利益 御計額合	生	17967	गंद
×××	XXX	化制作程度	×	×××	×	Axxx	×××	×××	×	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×
		M-F-WHISTORY														
	×××	前後の発行	×××	XXX			×××									×××
	AXXX	報会会の配当			Axxx		Axxx									$\Delta \times \times \times$
	×××	報会社権式に経路する中間 MNG			×		×									×××
	×××	B2M5509809				XXX	×××									×××
	×××				l de	Th.		0.5								XXX
×××	×××	株主資本20人の項目の当中 同期主要権 (検診)						×××	× ×	×××	×	×××	×××	×××	×	×
XXX	×××	当中的网络歌曲合計	$\times \times \times$	×××	XXX	XXX	XXX	XXX	×××	XXX	XXX	×××	×××	×××	×××	XXX
×××	×××	与中国的技术发展	XXX	XXX	XXX	XXXX	XXX	XXX	×××	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	XXX	×××

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	×××		×××		42				×××	
			从期首用高	当中町開発動館	御株の発行	解除金の配当	限合社株式に発属する中間 向利益	B12(640/485)		株主資本に外の項目の当中 同期支動機 (検詢)	当中的特別条款都合計	of a section in contrast
(H)	小田坂湖	4	XXX		×××	Axxx	×××	×××	×××	×××	XXX	000000
(銀位:	中部版章 素別大井	THE	××							×××	XXX	200000
	新性子的	W.	XXX							×××	XXX	-00000
		その商の 包括利益 雑年整合 等	×××							XXX	XXX	
		品種的な に完め 関係計算	XXX	de						XXX	×××	
	その他の包括利益集計制		XXX							×××	XXX	
	その他の母	第~ 仕 格 本 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報	XXX							XXX	×××	
		素と類	XXX							×××	XXX	200000
		それを応の御け掘り出に任命	XXX							×××	XXX	
		* ## ## ## ### ### ### ### ### ########	XXX		×××	AXXX	×××	×××			XXX	
		BCRA	AXXX					×××			×××	
	株主資本	資本數余 和益數余 自己推式 金	XXX			AXXX	XXX				XXX	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	XXX		×××						XXX	10000000
		4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	XXX		×××						XXX	
			多期前改革	当中国粮食业场	新株の銀行	制造金の配当	概会社権式に帰属する中間 純行並	B L'Matholity		株主資本以外の項目の当中 開助を動館 (総額)	当中對應支票額合計	

3、小の毛の包括主義映学館は、年日ごかり開義になって小の毛の協議を建める主義や、単語特色学生機能を発展、中部副特色学を置せる機能機能など中国連接の学者国大教院に 実動等中級で金額の記載は、報か中国部部社会が対象における記載の意味によること。
株工資本以近の計画については、中部連続会が再算中の素質器を、、検験等ロバナに記載することができる。
その他の込託日は果里音は、村口バンの問題に代えてその他の包括市場製工館の保护器を、「連絡な合準や開発を選手、中国連接合計算器中の変量器及び中国連絡合計算器未完成に 6. 会計基準等に規定されている圏及適用に関する基連機関になって、会計力針の複製による影響機を適用的手板の整定整備に包装することが定められている場合には、当中国連絡会 6、國攻衛田攻び黎田革教院(汉子2、114377)(劉攻豫田降)かつつ。)か加しむ等の114、唐中即領第位非登西の基准教徒にかすの計画を影響意攻び御政衛年降の後の登示院域や 6. 会計基準等に限定されている圏及適用に関する街通情報において、会計方針の改更による影響部を適用形字板の繋音数系に記載することが定められている場合には、当中間連絡会 5.個及諸田氏で修正所表示(以下5・1において「個及諸田等」という。)を行った場合には、近中国総括合は毎四の独古教院に対する映画を第4種及び組改通知道年終のをの更存拠的を 7、連絡会社が落む事業のうちに別因事業がある場合その他上回の縁起によりがたい場合には、当該継近に専じて記載すること。 7、道路会社が収む事業のうちに別記事業がある場合その他上記の様式によりがたい場合には、直接接近に乗じて記載すること。 2、株土資本以外の科目にしてたは、中国連絡会学専門中の接触値を、液態等在バン庁記載するいとだれきる。 区分した記載することがなる。この場合には、詳田ごとのそれぞれの金額を指記すること。4. その他の弘符出議案計劃及び書資前の存金計畫の図録に答案することができる。 区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。 計算間の顕音機高に対する影響個及び国該影響器の反映後の脚背倒落を区分表示すること。 計算間の整首技術に対する影響額及び当該影響器の反映後の間音速基を区分表示すること。 1. 変動事由及び全額の記載は、概ね中間連結管B対限表における記載の顧序によること。 4. その他の包括和提琴計解及び結査所の各合計劃の記載は否認することができる。 区分表示すること。 区分表示すること。 (記載上の注意) (記載上の注重)

徧考

表中の

]

の記載は注記である。